



第18回 マリンハザード研究会のご案内

神戸大学大学院海事科学研究科
マリンハザード研究グループ

問い合わせ先: marinehazards@gmail.com

皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年度のマリンハザード研究会について、ご案内申し上げます。

「マリンハザード」とは海で起こり得る様々な危険事象で、災害を引き起こしたり、自然環境に影響を及ぼす可能性があります。本研究会は2007年に「海事防災研究会」として発足し、2020年度から「マリンハザード研究会」と改名しました。レジリエンスの高い社会作りに貢献するため、津波を始めとする様々なマリンハザードや自然災害に対する船舶・港湾防災、海洋環境影響など、幅広いトピックスを扱ってきました。行政機関、海事関係企業・団体、教育・研究機関などから、多数のご講演とご参加を頂いて参りました。

本年度は、深江キャンパスで開催します。多数の方にご参加頂き、多面的なご助言、ご提案を頂戴できれば幸いです。なお、YouTubeでのライブ配信を予定しています。

場所（事前連絡不要）

神戸大学 深江キャンパス 総合学術交流棟 1F 梅木Yホール

（阪神「深江」南西徒歩5分） <http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/map/>

資料は、当日、紙媒体で配布します。電子ファイルをご希望の方には適宜対応致します。

2026年3月2(月) 13:30-16:00(各ご講演20分程度+質疑)

開会挨拶・趣旨説明

林美鶴(神戸大学 内海域環境教育研究センター／大学院海事科学研究科)

(招待講演;オンライン) 海岸・海洋におけるデジタルツインの進展

越村俊一(東北大学災害科学国際研究所／神戸大海事IMARC)

(招待講演) 浮体式係留施設による港内船舶の津波防災・減災対策に関する研究

筒井千咲(商船三井マリテックス株式会社)

A Study on the Safety Evacuation Guidance of Ship Groups to Prevent Maritime-NATECH

Risks in the Event of a Giant Natural Disaster

- Understanding the Potential Risks of Sea Area by AIS Data Analysis-

Galang Jaya Kusuma(神戸大学大学院海事科学研究科)

高頻度気象レーダデータによる線状降水帯予測と船舶安全航行に向けた取り組み

前島康光(神戸大学大学院海事科学研究科)

閉会挨拶

林美鶴

YouTubeライブ配信（事前申込制、2月26日ㄨ） → <https://forms.gle/U2v6exvSp8RwBjmR6>

講演のスクリーン投影をカメラ撮影し、ライブ配信します。

視聴のみで、質疑へは参加は出来ません。

録画の後日の配信は行いません。

事前申込の方へ、当日までに接続URLと資料を送付します。



当研究会は、神戸大学都市安全研究センター「東北大学等との連携による震災復興、並びに災害科学分野における学術研究の支援経費」により実施しています。

過去の研究会プログラムは、こちら → <http://blog.canpan.info/marhazard/>



（公財）住友電エグループ社会貢献基金「大学講座寄付」により設置された

「津波マリンハザード研究講座」の研究結果を公開しています。 → <https://www2.kobe-u.ac.jp/~mitsuru/>

マリンハザード研究は、JR 西日本あんしん社会財団から助成を受けています(24R042、研究代表者: 林美鶴)。

